

夜を走り抜ける ①

The feeling
which is to the extent
I'd like to run through
a town at night.

湖水きよ
原作：菅野 彰





夜を走り抜ける ①

The feeling
which is to the extent
I'd like to run through
a town at night.

CONTENTS

夜を走り抜ける		
Episode 1		005
Episode 2		039
Episode 3		057
Episode 4		085
Episode 5		113
Episode 6		143
Episode 7		171
番外篇 アメ横へ走り抜ける		191

Episode 1











高かったのに……



落とし物だ



おい



捨てられたんだ

ダイヤに見えるが







大海社



あなたに
ご挨拶がしたいので



南雲^{なぐも}さんでしたら
そのままお通りくださいと
社長がいつも申しております



……好きだと
おっしゃっていたので
あまり
オフィスに向いているとは思えませんが

カタ



言ったけど
ダリってレンタル
できるもんなの？



もともと
月に一度は
短いサイクルですから



そのサイクルにしないと
如月^{ごと}くん^にに会えないでしょ？

来月
絵が無事か
見に来て



社長には
信頼がありますから
特別です

お気に
召しましたか？

うん 気に入った
レンタル期間
今回は延ばしてもいい？

もちろん
別料金載せるよ





先見の明がなければ
事業を大きくするのは
難しいと思いますが

ただ買い叩いていた
資産家は
バブル崩壊や9・11を
超えられませんでしたよ



……君の
お父様のように？



失礼なことを
言ったね

誰でも知ってる
ことです



父は
高額な絵画を資産化して
巨額な負債を得ました

実子がいるのに
南雲美術商を全て
君に継がせたのは
何故？

亡くなったお父様の
負債まで
南雲さんが完済してるね
君いくつだった？



お兄さんって
呼んでるの？

南雲には感謝しかありません
南雲の兄は外交官として
今はフランスにおります
後を継ぎましたがっは
いませんでした



なんの気まぐれで
わざわざ調べたんだか……

15でした



子どもの頃から
家族同然の
つきあいでした
から



過去形だね





若い跡継ぎたちが
生き馬の目をくり抜く
時代だよ



南雲の信頼が
まだまだ
生きておりますので

私は若輩です
28の美術商を
こんなに信頼して
くださるのは
社長ぐらいですよ

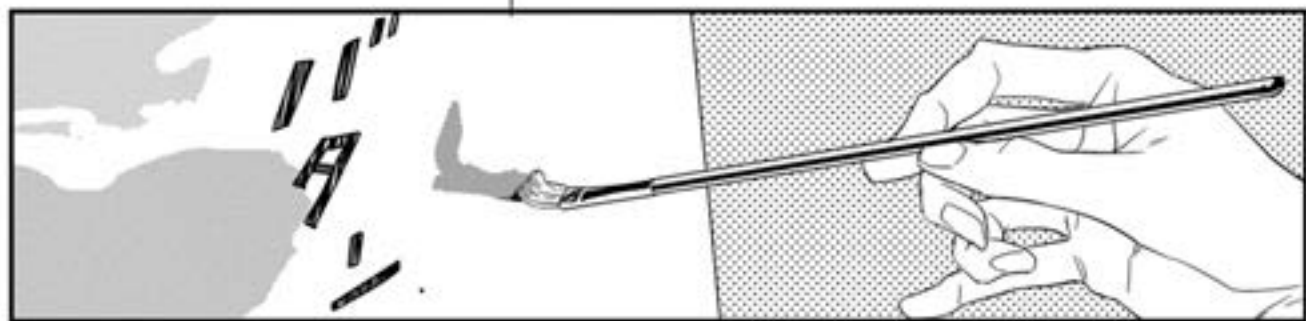
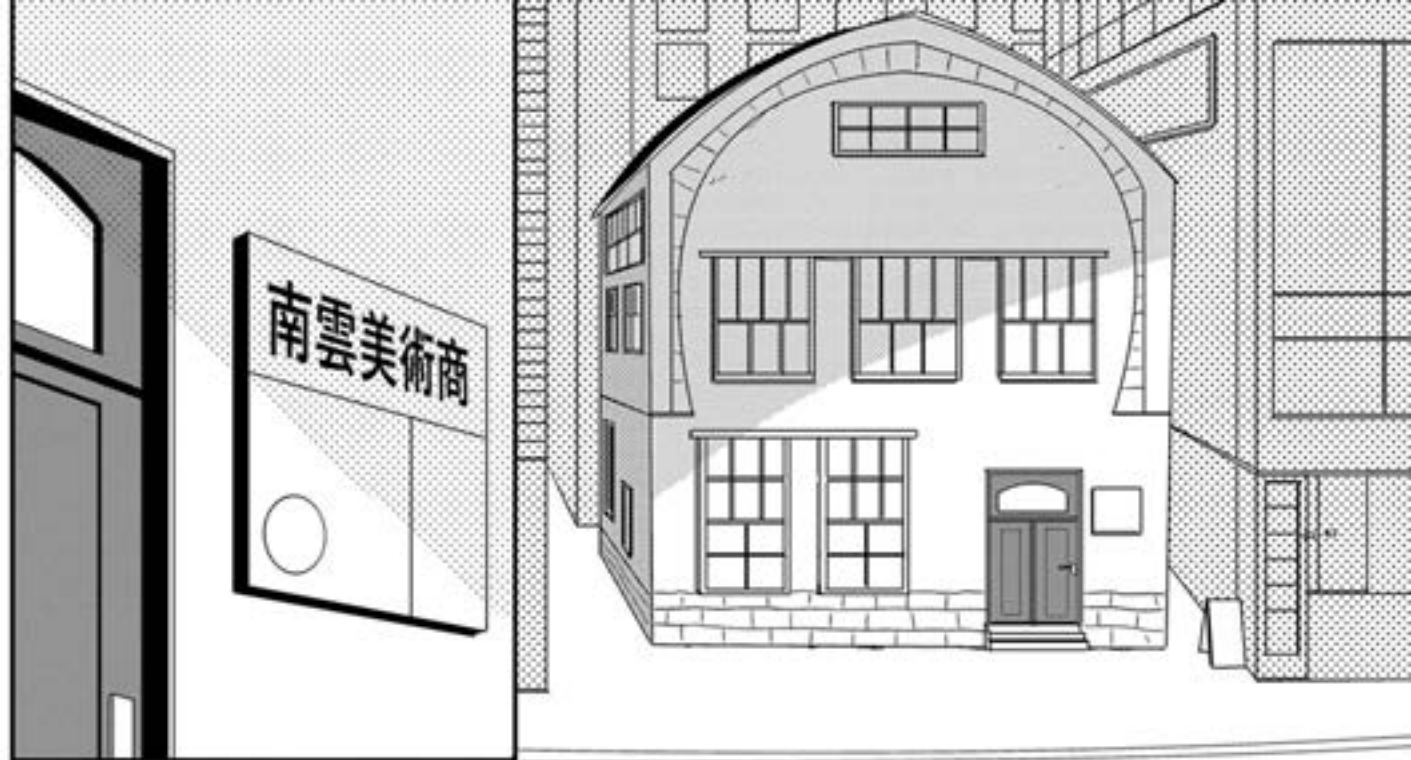


看板を如月に付け替えるのに
何か差し障りがあるなら
力になるけど

ほら僕
お金持ち屋さんだから



僕も
そのひとり









いつも
ギリギリ〜ミリまで
近づきやがって……



死んでもなりたくない



大金叩いて
擲揃ってんのか
いいご身分だな
俺もそんなご身分に……





……さすが
芸術学科主席の先輩



おまえがうるさいから
死ぬほど体拭いて
ドライヤーかけてんだぞ

露点を超えたら
問答無用で燃やす



湿気纏って
絵に近づくなよ



芸術学科の主席なんか
なんの役にも
立たないけどな

その若さで
国立美術館の鑑定士に
何度呼ばれた

よくこんな
小さな美術商で
燃っててくれる
もんだな



そらーもー

世界中の美術品を
見まくる
放蕩の旅から帰ったら
出資者の南雲さんが
大学生のおまえに
ここ全部譲って
世界旅行行っちゃった
からねえ



ここを頼んだのはもう
八年前だ

南雲の義理も
鑑定士してくれてた
親父さんの義理も
もうないよ

俺を追い出そうたって
そうはいかないよ
坊ちゃん



追い出すなら
倉庫の絵画
退職金によこせ

そこまで
働いてもさっさと
働いてさっさと

















作品が
見ただけだ

思い通りになる
タイプじゃないし

……やめておけよ



上品なメシとは
気が合わない

……でかいな

今時ブロンズで
人物造ったって
売れないしな
与謝野は
ブロンズ造りたい
ようだが

こういう
自然と融合する
アートの時代だ

写真じゃわからない
本物が見たい



おまえと同じ
ルールを無視する
やつだ

どっちかは
ルールを守らないと
最後は殺し合いだぞ



昔から載ってる

南雲のギャラリィだ



アトリエはそんなに
遠くない

弥生美術館の裏回りだ

何処にも
属してないのに
美術名鑑には
載ってるのか

それは
彫塑家だからな……

うちのギャラリィも
載ってるぞ



俺はルールに
ガチガチに縛られて
今日も金持ちのセクハラに
笑顔で耐えながら
ダリを飾ってきた
健気な美術商だ



なるほど
近いからデッサンに
行ってたわけか







密室にして
ホラー的展開にしたのは
おまえだろう

嫌がらせと
作品を見に来た

俺は美術商だ
見せろ



密室に
ふたりきりだな

ホラー映画かよ!?

なんのつもりだ
あんた!



いやだ

鍵を掛けられて
閉じ込められたので
勝手に見る



おっっ



内側から
光ってるみたいだ……



他には

二階にあるが……



ただ健やかに







どんなに
健やかなものを
造っていても
こいつも同じだ



